

＜都跡中学校区の目指す子ども像＞この都跡で育ち、都跡で学んだことを誇りに思う子ども

＜教育目標＞ 身近な環境との関わりの中で主体的に活動し、創造性豊かな子どもを育成する

めざすこども園像

- 子ども自ら遊びを創るこども園
- なかまとともに育ちあうこども園
- 保護者や地域とともに歩むこども園

めざす子ども像

- 明るく元気な子ども
- 考えてやりぬこうとする子ども
- 生き生きと自分を表現する子ども

めざす保育教育士像

- 子どもに温かく寄り添い、一人一人の可能性を引き出す保育教育士
- 家庭、地域との連携を図る保育教育士
- 学び続け、互いに高まり合う保育教育士

《めざす子ども像を育成するための取組》

考えてやりぬこうとする子ども

- ・主体的に環境にかかわり、試行錯誤しながら友達と一緒に遊びを創るプロセスを大切に、援助や環境づくりを心がける。
- ・めあてに向けて挑戦し、困難にめげず立ち向かい、やりぬく強い気持ちを持てるよう、保育者や友達が認め、励まし支える。

明るく元気な子ども

- ・家庭との連携により基本的な生活習慣、望ましい食習慣を育成する。
- ・日々の運動遊び、園外保育等による体力づくりをする。
- ・自他の生命と体を大切にする様々な生活体験の充実を図る。

生き生きと自分を表現する子ども

- ・心を動かし、友達と一緒に夢中になり、試したり工夫したりできる環境づくりをする。
- ・人の話をよく聞き、一人一人が自分の思いを自分なりの言葉で話したくなるような雰囲気づくりを心がける。
- ・多様な感情体験により、折り合う力に通じる自制心や協調性、粘り強さを育成する。

【奈良市教育大綱】(令和3年1月策定)

◆市目標 『生涯にわたり学び続け、他者と協働して未来を切り拓く人間の育成』

◆市めざす子ども像
みずから学ぶ子・とことん学ぶ子・つながり学ぶ子

＜みずから遊ぶ子・とことん遊ぶ子・つながり遊ぶ子＞

～遊びの中の
学びを大事に～

＜本年度の取組重点＞

(1) コロナ禍における保育内容の創意工夫を行い、豊かな教育環境と安心できる笑顔あふれる園づくりを進め、共に学び育ち合えるようにする。

【本年度の研究主題】 初年度 “とことん”遊び込む子どもをめざして
～身近なモノ・ヒト・コトにじっくりと関わる中で～

- ・園全体で一人一人の子どもの成長を支える体制をつくり、共に育ちあえる環境づくりを行う。
- ・研究主題に基づき、子どもがモノ・ヒト・コトと関わり、関係を結んでいく姿を捉え、とことん遊び込む姿に繋がる要因は何かを探る。そして、夢中で遊びを創造する姿につながるように、援助や環境構成を考え工夫する。
- ・子どもの創造性や探究心、折り合う力が育まれる様子を家庭や地域に知らせ、遊びの理解と連携を深める。

(2) 地域とともにあるこども園をめざす。

- ・保護者や地域の方々とながら、信頼を深め、協力を得て、教育保育を推進する。
- ・都跡、奈良の良さを体感できる取組を推進する。地域の文化財や伝統行事等に関心を寄せることにより、都跡の町が大好きになり、誇りを持ち大切にしようとする気持ちを育む。

(3) 子育て支援の充実を図る。

- ・預かり保育（なかよし広場）、0歳児からの未就園児親子登園（にこにこランド）を実施し、異年齢や親子での活動による育ち合いを目指す。
- ・園庭開放の実施をする。
- ・一人一人に応じた丁寧な子育て相談を随時行う。

(4) 保育教育士の資質向上を図る。

- ・日々の保育実践の充実を図るための振り返りや記録の重視、園内研修及び研究保育の実施、各種研修会への積極的な参加等に努め、学びを職員間で共有し、互いに高まり合うことができるようにする。
- ・幼児教育と小学校以上の教育を貫く“三つの柱”（◆知識・技能 ◆思考力・判断力・表現力等 ◆学びに向かう力・人間性等）の基礎を、遊びを通して総合的に育んでいくことに努力する。
- ・学びの芽生えを育む教育保育の推進を図り、小学校への円滑な接続をめざす。